

令和6年度

要 覧



千葉県生涯学習センター・芸術文化センター

～みんなの学びを応援します！～

さわやかちば県民プラザ

〒277-0882 千葉県柏市柏の葉4丁目3番1号
TEL 04-7140-8600(代表) FAX 04-7140-8601
URL <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/>

<目次>

1	設置目的	1
2	事業体系	1
	(1) 施設提供事業	
	(2) 情報収集・提供事業	
	(3) 相談事業	
	(4) 広報・啓発事業	
	(5) 調査・研究事業	
	(6) 学習・研修事業	
	(7) 文化・創作事業	
	(8) 交流事業	
3	令和6年度事業予定	2
	(1) 研修事業	
	(2) 学習事業	
	(3) 文化・創作事業	
	(4) 交流事業	
	(5) 利用啓発に関する取組	
	(6) 学校卒業後のおける障害者の学びの支援事業	
	(7) リカレント教育推進事業	
4	令和5年度事業統計	4
5	施設概要	9
	(1) 開所年月日	
	(2) 敷地面積	
	(3) 構造・規模	
	(4) 施設の特徴	
	(5) 平面図	
6	利用案内	11
	(1) 開所時間	
	(2) 利用時間	
	(3) 宿泊室利用時間	
	(4) 休所日	
	(5) 利用申込受付期間	
	(6) 利用制限（施設利用を承認できないとき）	
	(7) 施設使用料	
	(8) 附帯設備使用料	
7	組織	14
8	職員	14
9	沿革	15
10	交通案内	16
11	シンボルマーク（さっちゃんマーク）について	17

1 設置目的

さわやかちば県民プラザは、県民の生涯学習の振興及び芸術その他の文化の振興に資することを目的として設置された教育機関で、2つの機能を有している。

① 「生涯学習センター」

生涯を通じて、県民一人ひとりが、そのライフスタイルに応じて、「いつでも、どこでも、だれでも」学習することができる「生涯学習社会」の実現と、活力ある豊かな「生涯学習県千葉」の創造を目指し、県民の自主的、自発的な生涯学習活動を総合的に推進するための中核的施設。

② 「芸術文化センター」

県民が芸術文化に親しむとともに、自ら愛着のもてる県民文化の創造の担い手となることを目指す参加型芸術文化活動促進の場。

2 事業体系

(1) 施設提供事業

生涯学習・芸術文化活動場所の提供（ホール・ギャラリー・実習室・研修室など施設貸出し）

(2) 情報収集・提供事業

生涯学習に関する情報の収集・提供、生涯学習情報提供システム（ちばりすネット）運用、レファレンスサービス

(3) 相談事業

- ・生涯学習に関する学習相談・学習運営や学習機会についての相談を行う「学びの総合窓口」の運営
- ・千葉県体験活動ボランティア活動支援センターにおける体験活動やボランティア活動情報の収集・相談

(4) 広報・啓発事業

リーフレットや広報誌等の発行、ホームページ管理運用、メディアへの情報発信、利用促進に関する取組の実施

(5) 調査・研究事業

県民の生涯学習需要調査、調査研究、プログラム開発、オンラインを活用した学習形態の研究

(6) 学習・研修事業

県民への学習機会の提供、行政職員研修、県民の学習支援、まなびシステム“ちばネット”による学習の奨励

(7) 文化・創作事業

文化団体育成、芸術文化鑑賞機会提供、鑑賞のプロムナード

(8) 交流事業

千葉県体験活動ボランティア活動支援センター運営、人材育成、ネットワークづくり

3 令和6年度事業予定

(1) 研修事業

事業名	概要		実施日	対象	定員
公民館等職員研修	各市町村等の公民館職員等の、主に経験の浅い担当者を対象に公民館職員として必要な知識や求められる役割等についての理解を深め、その資質向上を図る。	千葉市生涯学習センター	6/19(水)	公民館職員、社会教育施設職員、社会教育・生涯学習関係職員	50
社会教育担当者研修会	社会教育の定義や生涯学習の理念など基礎的な知識・技術の習得を目的とした内容と地域の課題について理解を深め、現場で活用できる実践的なスキルの習得を目的とした内容の研修を行い地域の社会教育に重要な役割を果たす専門人材として必要な資質・能力の向上を図る。	オンライン開催	7/12(金)	社会教育主事、社会教育士（一般の方）、社会教育・生涯学習関係職員	各回 40
			9/4(水)		
ちば学びサポーター養成講座	県民の生涯学習の成果を生かし、公民館等の社会教育施設、地域学校協働活動、NPO・団体等における地域社会での活躍を促進するため、講師力や企画力を養う講座を実施し、講座修了者を認証することにより、地域における生涯学習を支える人材の育成を図る。	県総合教育センター	7/25(木) 10/17(木)	生涯学習ボランティア(※)として地域活動を目指す方 ※自らの生涯学習を通じて学んだことを、社会のために（主に学習の支援にかかわる活動）生かすボランティア活動のこと	30
生涯学習・社会教育実践研究交流会	講演や実践発表、情報交換をとおし、資質向上やネットワーク構築を図る。	オンライン開催	2/27(木)	社会教育主事・社会教育士・行政職員・社会教育施設等職員	50
「障害者の学び」研修会	「障害者の学びについて考える」講演会や公民館等社会教育施設での取組事例、情報交換などにより、学びの場づくりについて考える。		12/3(火)	市町村生涯学習・社会教育・福祉担当課職員、公民館等の社会教育施設職員	60

(2) 学習事業

事業名	概要		実施日	対象	定員
ちばアカデミア講座	県内外の国立研究機関・大学・文化施設・病院等と連携し、県内の最先端科学技術・経済・文化・環境・健康・安全・食生活等現代的課題に関する情報を提供することで、県民の生涯学習の意欲の向上や課題解決を図る。	テーマ：ゼロからわかる天気と気象	6/15(土)	どなたでも	各回 60 (オンライン含む)
		テーマ：渋沢栄一から学ぶ～激動する社会の生き方～	8/24(土)		
		東京大学との連携講座	10月予定		
		テーマ：がんと心のケア～安心して治療にのぞむために患者さんとご家族が知っておくと役立つこと	12/7(土)		
		テーマ：認知症発症を遅らせる AI～脳を長持ちさせる会話支援ロボットの開発～	1/18(土)		

ちば子ども大学	大学、研究所、企業、関係機関等と連携し、大学教員及び各分野の専門家など、その道のプロフェッショナルから、その研究や仕事の中身を知る・触れる・作り出すなど、講義や演習・ワークショップをとおして直接学ぶ機会を提供する。また、一つの学びからさらに広い学びへと繋がるような仕組みを構築し、子どもたちの知的好奇心を育み、学ぶ意欲を高め、子どもたちの生涯をとおした学びへの意欲の喚起を図る。	楽しいおいしい千産千消ごはん	10/20(日)	小4～中学生	24
		ふしぎ体験！立体錯視アートの世界	11/16(土)		40
さわやか青年教室	知的障害のある青年を対象に、充実した勤労生活を送るための技能を習得する学習支援活動、スポーツ・料理・レクリエーション等の余暇活動支援を目的とした講座。障害のある人の学びの機会の場を提供する。		6/16(日) ～ 全6回	知的障害のある方	40

(3) 文化・創作事業

ア 参加型芸術文化活動

事業名	概要	実施日	対象	定員
高校生バンドフェスティバル	県内の高校生バンドを対象に、演奏動画審査、ライブ審査による選考を行い、選出されたバンドによりフェスティバルを開催する。日頃の活動成果を発表する機会提供とともに、地域や学校の枠を越えた高校生同士の交流と文化活動を支える人材育成を図る。	12/21(土), 22(日)	高校生	なし
音楽ワークショップ	優れた吹奏楽指導者を講師として迎え、一般公募した演奏者で構成した吹奏楽団によるワークショップを開催し、芸術文化活動を支える人材育成を図る。参加型芸術文化活動の促進、生涯学習の推進をする。	5/25(土) ～ 全15回	高校生以上	なし
第2回 とうかつ地域文化祭	実行委員会が企画運営し、舞台発表、ギャラリー展示、実技披露等、各種発表を行う。人材の育成や文化団体相互の交流を図るなど、芸術文化活動の促進を図る。	6/1(土)～ 6/9(日)	どなたでも	なし

イ 鑑賞機会提供事業

事業名	概要	実施日	対象	定員
晩秋のコンサート	音楽ワークショップで練習した成果を発表する場として、コンサートを2回開催する。県民の吹奏楽鑑賞の機会提供と生涯学習の推進をする。	11/24(日)	高校生以上	—
新春のコンサート		1/19(日)		—
千葉県特別支援学校作品展	児童生徒の作品を発表する場を設け、特別支援学校について広く県民に理解・啓発を図る。併せて、県内の特別支援学校の紹介や販売会を実施し、県民と特別支援学校生徒との触れ合いを通して、共生社会への取組を図る。	11/27(水) ～ 12/4(水)	特別支援学校	なし
The World of Brass 2024 in 県民プラザ	千葉県を代表する団体によるマーチングなどを鑑賞する場。県民が文化芸術に触れ親しむ機会を提供する。また、地区・校種を越えた鑑賞の機会や講習会への参加により、音楽の楽しさを実感するとともに、子どもたちの文化芸術活動の促進を図る。	5/11(土)	中・高吹奏楽部	—

(4) 交流事業

事 業 名	概 要		実施日	対象	定員
高校生のためのボランティア講座	高校生がボランティア体験を通して多様な他者や社会とかわかることにより、自己の在り方・生き方を見つめ直すとともに、ボランティアに関する知識や理解を深め今後のボランティア活動に取り組む動機付けを図る。また、自発的・主体	柏会場 さわやかちば県民プラザ	6/16(日), 7/21(日), 9/15(日) 全3回	高校生	50
		東金会場 県立東金青少年自然の家	6/16(日), 6/23(日), 9/15(日) 全3回	高校生	30
		香取会場 県立水郷小見川青少年自然の家	6/15(土), 6/16(日), 9/15(日) 全3回	高校生	30

	的に地域に根ざしたボランティア体験を実施し、生活している地域に目を向けさせる。	君津会場 君津市生涯学習交流センター	6/15(土), 6/16(日), 8/31(土) 全3回	高校生	30
		鴨川会場 県立鴨川青少年自然の家	6/8(土), 6/29(土), 9/8(日) 全3回	高校生	30
Let' do it!! ～体験やボランティアから学ぶ価値を肌で感じよう～	異年代が集まり、体験活動・ボランティア活動を行うコミュニティの場を提供することで、視野を広げ、社会の一員として主体的に地域活動を行い、自分で考え、判断し、行動することのできる人材育成、さらには人材の循環を図る。		5/6(月・祝)から 月1回 小学生対象:体験 の日8/24(土), 2/24(月・祝)	高校生・ 大学生 体験:小 中学生	高校生・ 大学生 20名程 度、小中 学生30 名程度

(5) 利用啓発に関する取組

事業名	概要	実施日	対象	定員
ものづくりワークショップ	ものづくりを体感する場所を提供し、生涯学習や文化芸術活動の振興を図る。併せて、利用団体やサークルの活性化を図る。	7/7, 8/4, 9/8, 10/27, 12/1, 2/9 各回日曜日	どなたでも	なし
親子ものづくり教室 (陶芸教室)	日頃体験できないようなものづくりを親子で体感する場を提供し、生涯学習の推進とともに文化芸術活動の振興を図る。	7/27(土), 8/17(土)	小・中学生 の親子	10組 20
鉄道模型運転会	子どもが鉄道に親しむ場とともに、サークル活動の場を提供し、生涯学習の推進を図る。	4/20(土)～ 第3土曜日曜 ※8月のみ第4土日 ※5/4, 5(土・日)も開催	どなたでも	なし
おもちゃ病院	壊れたおもちゃを修理し、ものを大切にする心を育むとともに、サークル活動の場を提供し、生涯学習の推進を図る。	7/6(土)～ 第1土曜 4～6・1月除く	どなたでも	なし

(6) 学校卒業後における障害者の学びの支援事業

ア 市町村公民館支援

千葉市、東庄町、一宮町、他2市で実施予定。

イ 動画配信

1本作成予定

(7) リカレント教育推進事業

「学びの総合窓口」の運営（5月中旬開設・新規事業）

4 令和5年度事業統計

(1) 講座・イベント

① 研修事業

事業名	内容	開催日数	参加者数
社会教育・生涯学習行政職員の養成	関係職員として今後の社会教育や社会教育施設の在り方について理解を深めるとともに、実践的な技術を身につけ、資質の向上を図る。人生100年時代を見据えた社会教育・生涯学習の在り方を理解し、担当職員としての技術力の向上を図るために、公民館等職員研修、社会教育主事等資質向上研修、(プレゼンテーション、ファシリテーション、コーディネート)社会教育主事等実践研究交流会の3コース5講座を開催。	5 (うちオンライン4)	108
1事業		5	108

② 学習事業

事業名	内容	開催日数	参加者数
ちばアカデミア講座	県内外の大学や研究機関、各種団体等と連携し、最先端科学技術や文化・環境などの現代的課題に関する講座を開催。他市町村公民館・生涯学習センターでサテライト配信を実施。	5 (うちサテライト配信講座 5)	229 サテライト (118)
ちば子ども大学	大学、研究所、企業、関係機関等と連携し、子供たちの知的好奇心を育み、学ぶ意欲を高めるための様々な講座を実施。特別講演、当所開講講座 6 講座、5 協力機関、7 連携機関で開講。	6	70
さわやか青年教室	知的障害のある方を対象に、充実した勤労生活を送るための技能を習得する学習支援活動、スポーツ・レクリエーション等の余暇支援活動など、学びの機会となる場を提供。	6	202
ものづくりパワーアップ教室	県総合教育センターと連携し、「虹」や「色」をテーマにものづくりを行い、科学のおもしろさや不思議を体験。	1	63
子育て講演会	子育てを楽しむための子供との上手なコミュニケーションの取り方「子育てコーチング」について学ぶ。	1 (対面・オンライン)	16 組 (対面 5 組・オンライン 11 組)
5 事業		19	580

* 「ちば子ども大学」は上記当所主催講座以外に協力機関実施講座 5 機関 5 講座 83 人、連携機関実施講座 7 機関 53 講座 805 人

③ 文化・創作事業

ア 参加型芸術文化活動

事業名	内容	開催日数	参加者数
第 1 回とうかつ地域文化祭	実行委員会が中心となり企画運営し、舞台発表、ギャラリー展示、実技披露等の発表の場。	8	7,712
書のパフォーマンス発表会	高校書道部による、書道パフォーマンス発表の場を提供。	1	150
高校生バンドフェスティバル	高校生バンドに発表の場の提供。演奏動画審査の上、24 バンドによるフェスティバルを実施 (2 バンド辞退)。	2	496
音楽ワークショップ	「柏の葉吹奏楽団」を結成し、県内著名指導者によるワークショップ。年 2 回のコンサートを実施。	17 うちイベント 2	4,700 うちイベント 2,350
4 事業		28	13,058

イ 鑑賞機会提供事業

事業名	内容	開催日数	参加者数
The World of Brass 2023 in 県民プラザ	千葉県内の小・中・高等学校の吹奏楽部による、マーチングの発表、コンサートの開催。	1	6,000
千葉県特別支援学校作品展	県内特別支援学校児童生徒による作品展示と各学校の紹介。	7	863
2 事業		8	6,863

④ 交流事業

事業名	内容	開催日数	参加者数
高校生のためのボランティア体験講座	高校生対象に、ボランティアの基礎、福祉や保育など多方面のボランティアに関して講義や実習で学び、各自夏休み等にボランティアへの参加をした。	15 (各会場3回)	184 (柏86、東金28、香取35、君津28、鴨川7)
Let's do it!! ～体験やボランティアから学ぶ価値を肌で感じよう～	高校生や大学生がボランティア活動として、小学生向けの体験活動を企画・運営を行う講座	11	177
発表甲子園	高校生が体験したことから学んだことを発表する大会。	1(14団体)	66
3事業		27	427

⑤ 利用啓発に関する取組

事業名	内容	開催日数	参加者数
ものづくりワークショップ	ものづくりを体感する場の提供。	6	400
親子ものづくり教室	陶芸を親子で体験する講座を実施。	2	30
さわやか料理教室	料理の楽しさを体感したり、調理したものを食したりする場の提供。	1	12
さわやかプログラミング学習会	パソコンボランティア等による、プログラミング学習の提供。	12	42
鉄道模型運転会	実際に使われていた運転台を使った鉄道模型の運転体験。	26	1,468
おもちゃ病院	壊れてしまったおもちゃを無料(部品実費)で直す。不用おもちゃの回収可。	7	67
6事業		54	2,019

⑥ ボランティア活用講座

講座名	内容	活用日数	ボランティア数
さわやか青年教室	大学生等による講座補助	6	49
書のパフォーマンス発表会	ビデオボランティアによる発表等の撮影及び動画編集	1	2
高校生バンドフェスティバル	高校生によるフェスティバル運営のための補助	2	28
さわやかプログラミング学習会	パソコンボランティア活動の場	12	12
鉄道模型運転会	地域の活動団体によるイベント補助	26	219
おもちゃ病院	地域の活動団体によるイベント補助	7	43
6事業		54	353

⑦ 施設ボランティア登録数

個人	団体	登録数
66	2	68

⑧ 学校卒業後における障害者の学びの支援事業

講座名	内容	日時	市町村 実施施設
コミュニティリンクワーカー養成講座～障害者の学びと活躍の場づくりのための支援者養成～	第1回:文化リンクワーカーの存在とその活動 第2回:リンクワーカーの活動体験ワークショップ 第3回:コミュニティアート体験とコミュニティリンクワーカーの活動 フォローアップ:障害者等の社会参加コーディネートの実践事例	12/2(土), 1/14(日), 1/20(土), 2/3(土)	柏市中央公民館
バランスボール講座	仲間とからだを動かし、生活に潤いを与えるよう有意義な時間を体験する。	11/4(土)	白井市福祉センター
カフェでペーパークラフト体験	複合センター内にある梨の実広場(カフェ)でカフェ利用の方々と交流を図る(ツールとしてペーパークラフト作成)。	1/23(火)	白井市西白井複合センター
レクリエーション&クラフト体験	モルックやラダーゲッターなどのレクリエーションと粘土でキーホルダーなどを作るクラフト体験	12/9(土)	成田市公津公民館
リズムにのって体を動かそう!リズム体操教室	音楽に合わせて、リズム体操やボール遊びを行い、体力向上を目指しながら楽しく運動を行う。	11/1(水)	いすみ市 B&G 海洋センター
養生功を体験しよう!	ゆったりとした音楽に合わせて、呼吸をしながら体を動かす養生功の初歩的な内容	12/4(月)	袖ヶ浦市平川公民館
「生涯学習講座」の動画配信	生涯学習講座2本、さわやか青年教室の紹介1本、公民館での講座の紹介2本の計5本の動画を配信した。	-	-

(2) 情報収集・提供、相談、学習事業

情報収集事業(ちばりすネット)					情報提供事業		相談事業			学習事業		
学習機会		講師 情報	団体 サークル 情報	ボラ ンティア 情報	ウェブ内 情報 提供 ページ ビュー数 (PV)	検索 パソコン 利用者 数 (人)	生涯学習			ボラン ティア 活動 支援 センター (件)	生涯学習 コーナー 利用者数 (人)	図書 貸出 冊数 (冊)
学習 イベ ント 情報 (件)	施設 情報 (件)						図書 (件)	ちば りす ネット (件)	計 (件)			
3,815	1,375	138	235	180	660,839	1,582	733	72	805	395	22,739	4,191

(3) ちば講座アワード(県内の社会教育機関等の講座紹介と表彰)

	講座数	内訳
参加	17	①各市町村各課、社会教育施設等 部門 12 ②高等教育機関、財団等 部門 5
大賞・審査員特別賞・入選	9	大賞 1、審査員特別賞 4、入選 4

(4) 奨励証(県民の生涯学習を支援)

	単位数	令和5年度	平成8年度から累計
まなび“ちばネット”特別賞 (千葉県生涯学習推進本部長千葉県副知事表彰)	1,000 ごと	1	73
まなび“ちばネット”賞 (千葉県生涯学習推進本部長千葉県副知事表彰)	500	1	83
まなびいきいき賞 (千葉県教育委員会教育長賞表彰)	300	1	116
まなびさわやか賞 (さわやかちば県民プラザ所長表彰)	100	0	181
計		3	453

(5)「ちば子ども大学」特別賞（子どもたちの生涯学習を支え、広げる）

	単位数	令和5年度	平成31年度から累計
ちば子ども博士賞	20 ごと	0	0
ちば子ども修士賞	10	3	3
ちば子ども学士賞	5	5	13
計		8	16

(6) 施設利用状況

年度	開所数	主催事業		貸 館		その他	計	宿泊利用者数 (内数)
		件数	利用者数	件数	利用者数	コーナー利用者 見学者等		
平成8	110	164	58,958	1,083	26,245	89,966	175,169	1,400
9	305	671	34,317	6,206	118,872	180,511	333,700	4,723
10	306	527	43,840	7,983	148,297	208,102	400,239	4,568
11	306	395	63,140	8,174	135,027	220,220	418,387	3,832
12	303	475	67,369	8,092	131,191	233,180	431,740	4,235
13	301	440	62,235	8,021	141,926	241,874	446,035	3,749
14	298	353	52,366	7,359	144,081	236,304	432,751	4,414
15	302	409	57,440	8,357	161,125	223,954	442,519	4,733
16	301	391	48,012	7,500	151,519	218,310	417,841	4,233
17	298	366	41,094	7,439	164,580	214,887	420,561	4,157
18	300	398	50,511	7,470	156,072	187,806	394,389	3,901
19	301	563	50,562	7,088	143,702	203,593	397,857	3,786
20	300	503	56,042	6,684	135,335	206,293	397,670	4,291
21	304	233	54,724	5,904	121,469	216,273	392,466	3,540
22	304	260	60,253	5,644	114,129	215,951	390,333	3,290
23	305	301	52,541	5,366	115,532	186,015	354,088	2,020
24	304	1,051	58,635	5,834	124,726	184,576	367,937	2,906
25	305	908	55,747	6,230	126,776	184,013	366,536	3,025
26	305	1,042	63,753	6,413	133,519	203,122	400,394	3,628
27	307	1,042	61,731	6,378	124,191	201,851	387,773	3,711
28	304	1,264	79,227	5,887	118,537	180,108	377,872	3,384
29	304	1,226	72,360	6,024	119,544	174,539	366,443	3,468
30	306	1,079	80,059	6,085	137,800	178,779	396,638	3,593
令和元	183	719	44,900	3,552	76,606	110,347	231,853	2,029
2	202	238	6,246	1,475	28,723	70,220	105,189	54
3	305	213	7,054	3,386	60,125	128,075	195,254	237
4	305	549	12,974	4,631	89,173	153,261	255,408	1,033
5	306	469	23,489	5,848	112,369	146,617	282,475	1,427
合計	8,080	16,250	1,419,579	170,113	3,361,191	5,198,747	9,979,517	89,367

※ 自動火災報知設備改修のため、令和元年10月31日から令和2年7月31日まで施設利用休止

5 施設概要

(1) 開所年月日

平成8年11月15日

(2) 敷地面積

28,771.51㎡

(3) 構造・規模

鉄筋コンクリート造 地上4階地下1階建

建築面積7,174.2㎡ 延べ床面積17,091.2㎡

(4) 施設の特徴

県民相互の交流や連帯感高揚の場などとして、アゴラ（古代ギリシャ語「市民が集い話し合った場所」という意味）を施設の中央に配置し、快適で魅力ある空間としている。様々な、県民のニーズに対応できるように多機能な施設としている。

○参加活動型の芸術文化活動ができる広い空間

ホール(473名)、多目的室(50名)、県民ギャラリー、回廊ギャラリー

○体験活動型の学習や創造活動の場となる充実した実習室

フィットネススタジオ(54名)、音楽スタジオ(3室:各8名)、陶芸室(36名)、料理室(36名)

○各種研修・講座の開催やサークル活動の場となる研修室

多目的研修室(3室:28名・22名・20名)、研修室(5室:180名・96名・84名・36名・27名)

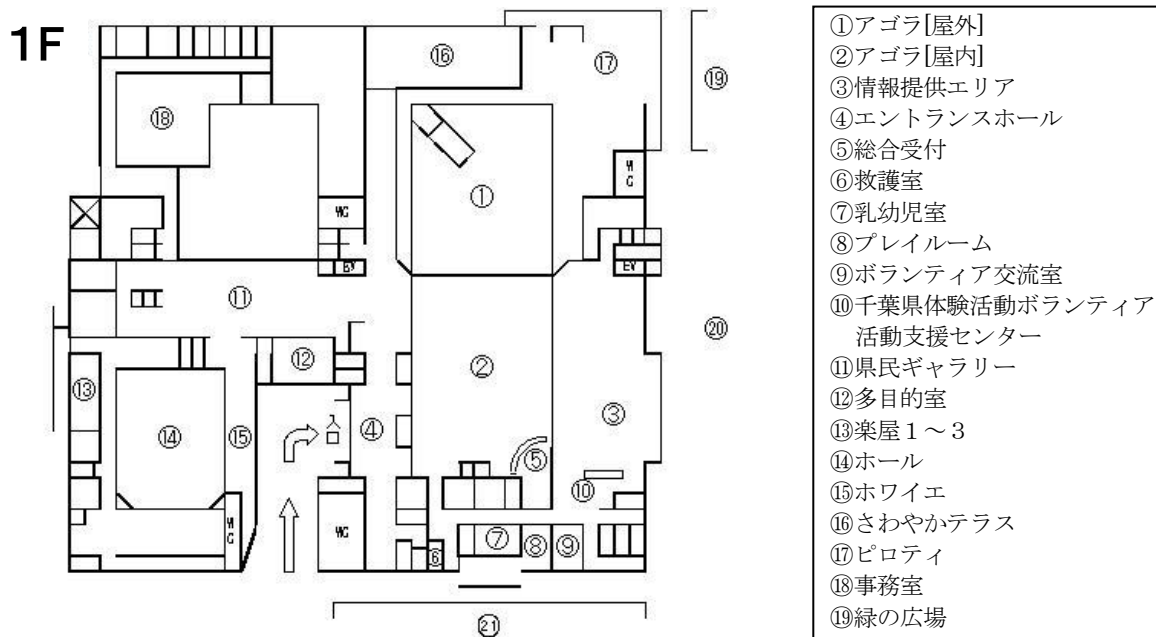
会議室(2室:42名・24名)、和室研修室(30名)、絵画室(30名)、手工芸室(24名)、

生活実験室(30名)、パソコン実習室(32名)

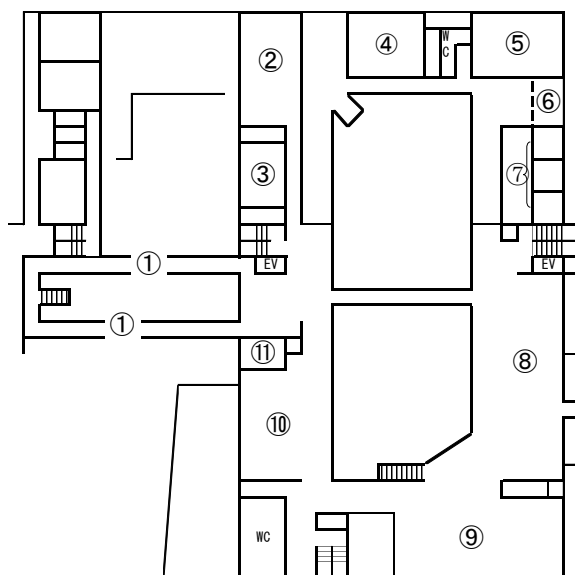
○宿泊を伴う研修に最適な宿泊室

洋室(23室50名)、和室(3室22名)

(5) 平面図

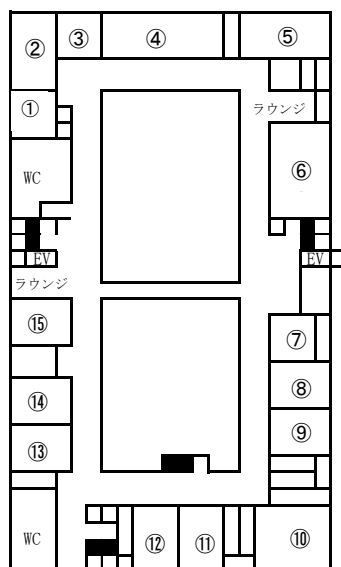


2F



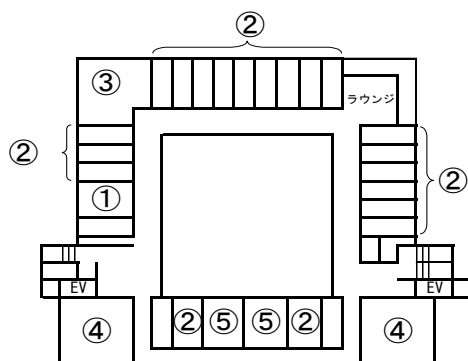
- ①回廊ギャラリー
- ②フィットネススタジオ
- ③シャワー室・更衣室
- ④料理室
- ⑤陶芸室
- ⑥陶芸テラス
- ⑦音楽スタジオ1～3
- ⑧生涯学習コーナー
- ⑨さわやかコーナー
- ⑩第2学習コーナー・
児童書コーナー
- ⑪ベビールーム（授乳室）

3F



- ①小研修室2
- ②和室研修室
- ③小研修室1
- ④大研修室
- ⑤中研修室1
- ⑥中研修室2
- ⑦会議室2
- ⑧会議室1
- ⑨手工芸室
- ⑩パソコン実習室
- ⑪生活実験室
- ⑫絵画室
- ⑬多目的研修室1
- ⑭多目的研修室2
- ⑮多目的研修室3

4F



- ①洋室宿泊室（2人用）
身障者対応 401
- ②洋室宿泊室（2人用）
402～404・406～420・422・425
- ③和室宿泊室（6人用）405
- ④和室宿泊室（8人用）421・426
- ⑤洋室宿泊室（4人用）423・424

6 利用案内

(1) 開所時間

午前9時から午後9時まで

(2) 利用時間

情報提供エリア	午前9時から午後8時まで
さわやかテラス	午前9時から午後8時まで
生涯学習コーナー	午前9時から午後8時まで
児童書コーナー	午前9時から午後8時まで
第2学習コーナー	午前9時から午後8時まで
その他	午前9時から午後9時まで

(3) 宿泊室利用時間

チェックイン	午後3時から午後7時まで
チェックアウト	午前9時から午前10時まで

(4) 休 所 日

定 期	毎週月曜日（月曜日が祝日または振替休日に当たるときはその翌日）
年末・年始	12月28日から1月4日まで
臨 時	所長が必要と認めた日 （館内機器調整・メンテナンス等のため4月1日は休所日とする。）

(5) 利用申込受付期間

ホ ー ル	利用希望日の7か月前から10日前
多 目 的 室	利用希望日の6か月前から10日前
そ の 他	利用希望日の6か月前から3日前
< 特 例 >	
パソコン実習室	専用利用は利用希望日の6か月前から1か月前
プレイルーム	施設予約時（単独利用は1日前から申込可能）
音楽スタジオ	当日午後5時まで ただし利用希望日の2日前からは電話もしくは来所のみ申込可能
宿 泊 室	利用希望日の6か月前から当日正午

(6) 利用制限（施設利用を承認できないとき）

- ア 虚偽の利用者登録をした場合
- イ 施設等を破損するおそれがあると認められる場合
- ウ 公の秩序または善良な風俗を乱すおそれがあると認められる場合
- エ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2項に掲げる暴力団その他集团的に又は常習的に暴力的不当行為を行うおそれがある組織の利益になると認められる場合
- オ 営利を目的とした利用と認められる場合
ただし、県民プラザが利用者登録を承認した民間教育事業者が教室・講座等の教育事業を行う場合を除く。

- カ 許可なく寄付金の募集・物品の販売等を行う場合
- キ 特定の宗教を布教・勧誘するとみなされる活動を行っていると思われる場合
- ク 特定の政党を支援する団体への勧誘行為を行っていると思われる場合
- ケ 不特定多数を集めて活動しようとする場合
- コ 利用の権利を他者に譲渡または転貸した場合
- サ 登録時または利用承認時と異なる目的・内容で利用すると認められる場合
- シ 未成年者のみで利用しようとする場合
ただし、高校生以上の利用者が音楽スタジオを利用する場合を除く。
- ス 管理運営上支障があると認められる場合
- セ 施設管理者が施設利用者として不適格であると認めた場合

(7) 施設使用料

(単位:円)

（単位：円）

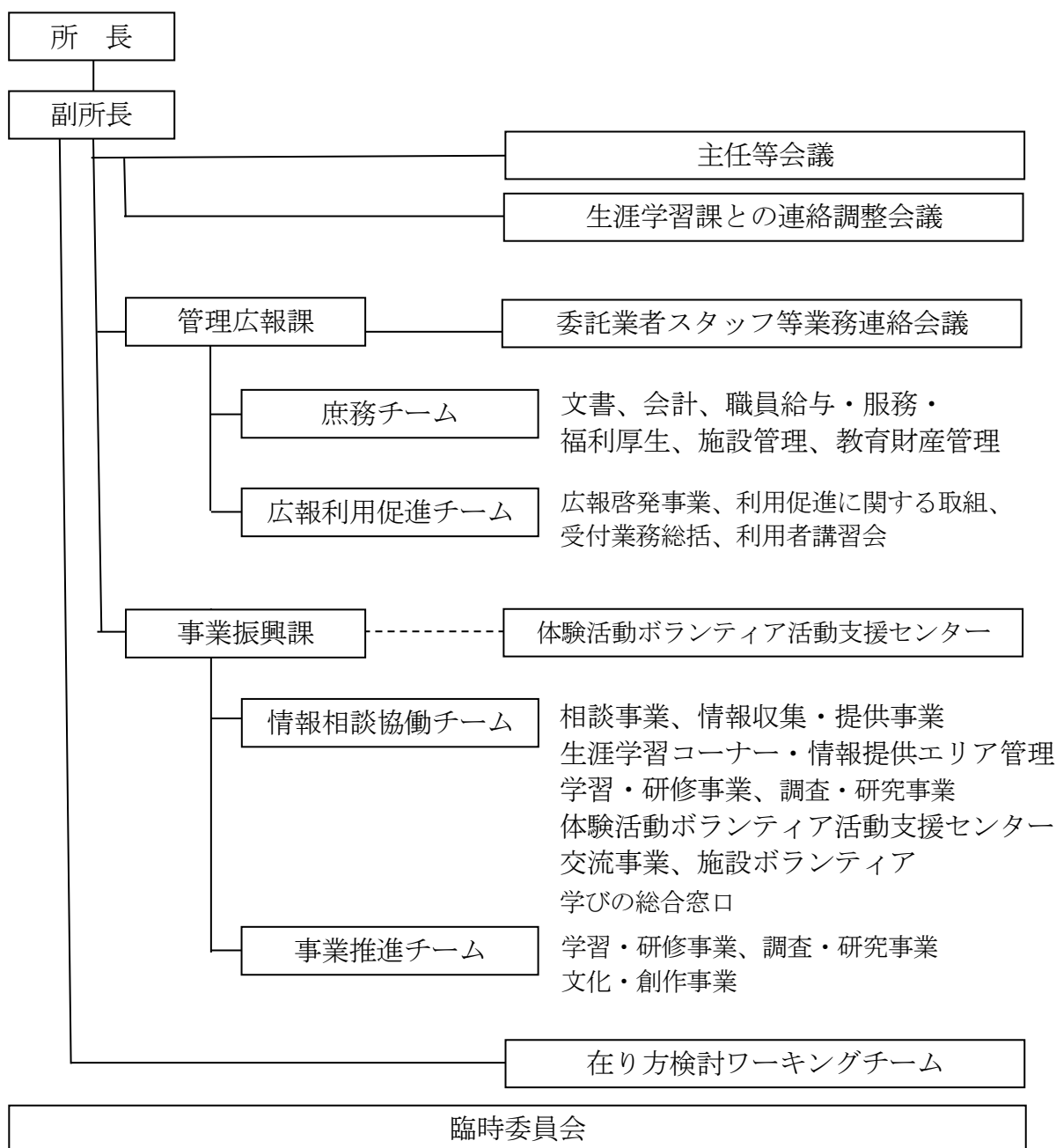
室 名 等			定員	午前 (9 時～12 時)	午後 (13 時～17 時)	夜間 (18 時～21 時)	1 日 (9 時～21 時)
ホール	入場料なし	平日	473	8,400	11,170	8,400	25,240
		土日休日					
	入場料 3千円未満	平日		16,390	24,820	31,470	65,490
		土日休日		22,130	30,960	38,120	77,530
	入場料 3千円以上	平日		19,510	28,770	36,360	76,170
		土日休日		26,170	35,850	44,260	90,420
多目的室	入場料なし		50	5,000	6,670	5,000	16,670
	入場料あり			10,020	13,360	10,020	33,400
楽屋	1		4	520	700	520	1,740
	2		4				
	3		4				
パソコン実習室	専用使用		32	6,700	8,930	6,700	22,330
	共同使用			1 人 2 時間以内 300 円、超過時間 1 時間までごとに 150 円、障害者無料			
手工芸室			24	2,520	3,400	2,520	8,440
絵画室			30	2,420	3,230	2,420	8,070
生活実験室			30	2,420	3,230	2,420	8,070
料理室			36	3,760	5,020	3,760	12,540
陶芸室			36	3,380	4,510	3,380	11,270
音楽スタジオ	1		8	1,060	1,420	1,060	3,540
	2		8				
	3		8				
フィットネススタジオ			54	6,120	8,170	6,120	20,410
大研修室			180	6,030	8,070	6,030	20,130
中研修室	1		96	3,900	5,210	3,900	13,010
	2		84				
小研修室	1		36	2,510	3,370	2,510	8,390
	2		27	1,920	2,560	1,920	6,400
和室研修室			30	2,430	3,240	2,430	8,100
多目的研修室	1		28	1,950	2,600	1,950	6,500
	2		22	1,530	2,040	1,530	5,100
	3		20	1,380	1,860	1,380	4,620
会議室	1		42	2,350	3,130	2,350	7,830
	2		24	1,390	1,870	1,390	4,650
県民ギャラリー			-	-	-	-	3,340
回廊ギャラリー			-	-	-	-	2,380
宿泊施設 26 室 72 名	一般		-	1人1泊につき 4,180 円			
	小・中・高校生		-	1人1泊につき 3,130 円			
駐車場 283 台	大型・中型自動車		-	1 時間まで無料、その後1時間毎に 300 円(宿泊者・障害者無料)			
	普通・準中型車		-	1 時間まで無料、その後1時間毎に 100 円(宿泊者・障害者無料)			

(8) 附帯設備使用料

(単位:円)

付帯設備名称			数量	使用料	備考
舞台設備(ホール)	講演台		1 卓	870	
	指揮用譜面台		1 台	300	
	楽団員用譜面台		1 台	150	
	山 台	2尺×6尺	1 枚	100	
		3尺×6尺	1 枚	150	
		4尺×6尺	1 枚	420	
	反響板		1 式	8,960	
	指揮台		1 台	300	
	椅子(ホールにおいて使用する場合)		1 脚	50	
	毛せん(緋・紺)		1 枚	200	
	地がすり(薄手)		1 枚	870	(黒・グレー)
	上敷ござ	縦3尺 横2間	1 枚	200	
		縦3尺 横6間	1 枚	300	
	長座布団		1 枚	150	
	高座座布団		1 枚	150	
	びょうぶ		1 双	1,770	(金・銀)
	所作台		1 枚	300	
	松羽目		1 式	1,770	(鳴物用)
	大太鼓		1 台	870	(和太鼓)
	机(ホールにおいて使用する場合)		1 卓	50	
照明器具(ホール)	花台		1 卓	100	
	黒板(ホールにおいて使用する場合)		1 台	100	(ホワイトボード)
	バレエ用シート		1 枚	770	
	プログラムスタンド		1 台	50	(めくり台)
	フットライト		1 列	420	
	ボーダーライト		1 列	650	
	アッパーホリゾンライト	ホール用	1 列 1 色	1,120	
		多目的室用	1 列 1 色	420	
音響装置(ホール)	ローアホリゾンライト		1 列 1 色	200	
	スポットライト	0.5 kW	1 台	150	多目的室でも使用可
		1KkW	1 台	300	
	クセノンピンスポットライト		1 台	2,240	
	持込器具		電源1kWにつき	150	
	ステレオカセットテープレコーダー		1 台	1,770	多目的室でも使用可
	デジタルオーディオテープレコーダー		1 台	1,770	
	コンパクトディスクプレーヤー		1 台	1,420	
	3点吊りマイクロホン装置		1 式	870	
	ワイヤレスマイクロホン		1 チャンネル	2,670	
	コンデンサーマイクロホン		1 本	1,770	
	ステレオコンデンサーマイクロホン		1 本	5,360	
ピアノ	ダイナミックマイクロホン		1 本	530	多目的室でも使用可
	マイクロホンスタンド		1 本	250	多目的室でも使用可
	卓上スタンド		1 本	150	多目的室でも使用可
	拡声装置	ホール用	1 式	2,670	
		補助拡声装置	1 基	870	多目的室でも使用可
		補助調整卓	1 台	870	
		持込器具	電源1kWにつき	150	
	ベーゼンドルファールコン		1 台	8,960	ホール
	国産グランドピアノ		1 台	2,540	多目的室
	ピアノ調律料			実費	
映写設備	映写装置(16ミリ)		1 回	7,160	ホール
	スクリーン		1 回	3,560	ホール
	リアプロジェクションシステム		1 台	10,860	大研修室
	プロジェクター(70 インチ)		1 台	3,360	
	液晶モニター		1 台	530	研修室等
	移動式プロジェクター		1 台	530	研修室等
研修設備	展示パネル		1 枚	50	ギャラリー
	陶芸窯	20 kW	1 回	530	(1 日毎)
		40 kW	1 回	1,120	(1 日毎)
		電気使用		実費	
	乾燥棚		1 台	100	(1日毎)

7 組織



8 職員

所長 西原 正男
副所長 岩本 明人

NO	課名	職名	氏名	NO	課名	職名	氏名
1	管理広報課	課長	伊熊 泰子	9	事業振興課	課長	中島 彰宏
2		副主査	伊藤 洋介	10		副主幹	迫口 宏美
3		主事	宮内 紘司	11		主査	中條 圭一
4		主事	宮本 和幸	12		主事	加藤 太一
5		主事	古澤 幸司	13		副主幹	紅谷 渡
6		主事	大貫 彩優子	14		副主幹	高橋 智子
7		主査	押手 亮	15		主査	真酒谷 圭介
8	広報利用促進	—	—	16		副主査	工藤 拓磨

9 沿革

平成 2 年 1 月	中央教育審議会が文部大臣に対して「生涯学習の基盤整備について」を答申。この中で、地域の生涯学習を推進するための中心機関となる「生涯学習推進センター」について、設置の必要性和都道府県が設置することが適当である旨答申した。
平成 3 年 3 月	「さわやかハートちば5か年計画」の中で、生涯学習推進の中核的施設として「生涯学習推進センター」を設置し、また県民が行う芸術文化活動の場として「芸術文化センター」及び男女共同参画社会実現のための「女性会館」を合わせ、3つの施設を一体的に整備することとした。
平成 3 年 6 月	「生涯学習推進センター（仮称）等複合施設基本構想検討委員会」を設置
平成 4 年 2 月	同委員会における検討を経て、「生涯学習推進センター（仮称）等複合施設基本構想」を策定
平成 5 年 3 月	地質調査及び建築基本設計完了
平成 5 年 5 月	「生涯学習推進センター（仮称）等複合施設の事業検討委員会」を設置
平成 6 年 2 月	建築実施設計及び用地取得の完了（東葛飾地域の活性化の拠点施設として旧米軍柏通信所跡地を旧大蔵省から購入）
平成 6 年 3 月	事業検討委員会において「複合施設の事業内容について－基本的な在り方のまとめ－」を策定
平成 6 年 6 月	「生涯学習推進センター（仮称）等複合施設開設準備委員会」を設置
平成 8 年 6 月	建築（本体・付帯）工事完了
平成 8 年10月	平成8年9月定例県議会において「千葉県さわやかちば県民プラザ設置管理条例」制定
平成 8 年11月	同条例施行、機関設置（1日） 施設開所（15日）「生涯学習センター、芸術文化センター、女性センター、環境学習コーナー管理室」 （財）千葉県社会教育施設管理財団が運営（庶務課・普及課・情報相談課・研修課・事業課の5課体制）
平成10年12月	「さっちゃんマーク」（シンボルマーク）制定
平成11年 4 月	「まなびボランティアセンターちば」を開設
平成11年 6 月	来所者数100万人達成
平成13年10月	来所者数200万人達成
平成14年 7 月	「まなびボランティアセンターちば」事業を継承し「体験活動等支援センター」の機能を持たせた「千葉県体験活動ボランティア活動支援センター」を開設
平成15年 3 月	「千葉県環境財団環境学習コーナー管理室」廃止
平成16年 1 月	来所者数300万人達成
平成18年 3 月	千葉県さわやかちば県民プラザ設置管理条例廃止、教育機関設置条例改正 「千葉県女性センター」閉所
平成18年 4 月	（財）千葉県社会教育施設管理財団の運営から県直営に変更
平成18年 6 月	来所者数 400万人達成
平成18年 8 月	「ちば県民共生センター東葛飾センター」開所
平成18年11月	開所10周年
平成19年 4 月	2課体制に組織改編（管理広報課・事業振興課）
平成20年12月	来所者数500万人達成
平成23年 7 月	来所者数600万人達成
平成24年 3 月	「ちば県民共生センター東葛飾センター」閉所
平成26年 4 月	来所者数700万人達成
平成28年 6 月	皇太子同妃両殿下が、県立柏の葉公園で開催された第27回全国「みどりの愛護」のつどい式典に御臨席後、当プラザを訪問された。
平成28年10月	開所20周年（記念の集い・記念コンサート、カーフェスティバル、ちばのふるさと鐵道再発見を開催）
平成28年11月	来所者数800万人達成
平成30年 4 月	パソコン実習室機器更新
平成31年 4 月	教育振興部文化財課柏の葉分室設置
令和 元年 6 月	来所者数900万人達成
令和 元年 10月	自動火災報知設備改修のため休止（10月31日から令和2年7月31日まで）
令和 3 年 11月	開所25周年

10 交通案内

○電車・バス利用の場合

最寄駅	バス会社	乗り場・行き先	最寄バス停 (乗車時間)	プラザ まで
柏駅 (JR常磐線 東武アーバンパークライン)	東武バス	西口バスターミナル2番乗り場 (西柏 01 系統)「県民プラザ経由国立がん研究センター」ゆき 「県民プラザ」ゆき	県民プラザ (約20分)	徒歩 約1分
江戸川台駅 (東武アーバンパークライン)	東武バス	東口バスターミナル(西柏 04 系統) 「国立がん研究センター経由柏の葉キャンパス駅西口」	駒木台北 (約10分)	徒歩 約5分
		東口バスターミナル(西柏 10 系統) 「みどり台経由柏の葉キャンパス駅西口」ゆき	東大西門前 (約15分)	徒歩 約5分
柏の葉キャンパス駅 (つくばエクスプレス)	東武バス	西口バスターミナル(西柏 03 系統) 「柏の葉キャンパス駅西口(柏の葉公園循環)」	県民プラザ (約10分)	徒歩 約1分
		西口バスターミナル(西柏 04 系統) 「江戸川台駅東口」ゆき	東大西 (約10分)	徒歩 約5分

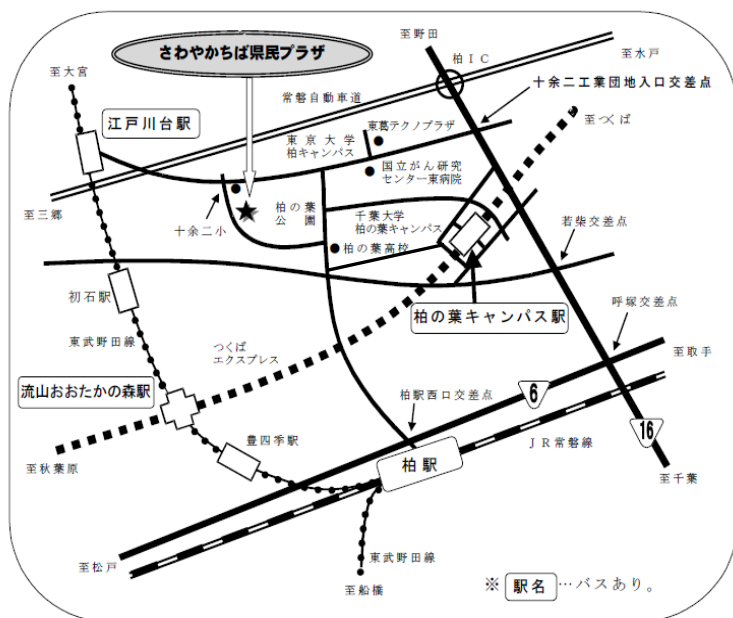
○車利用の場合

国道16号「十余二工業団地入口」交差点から約5分(約2.5km)

国道16号「呼塚」交差点から約20分(約7km)

※駐車場283台「最初の1時間無料、以後1時間毎に100円(大型車300円)」

○周辺案内図



ホームページ : <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/>

11 さっちゃんマークについて

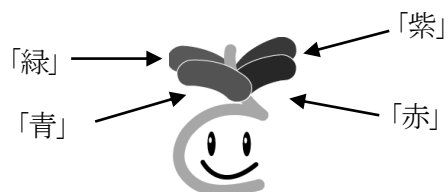
「さわやかちば県民プラザ」の「さ」をデザイン化し、

「青」は「生涯学習センター」

「赤」は「女性センター」

「紫」は「芸術文化センター」

「緑」は「環境学習」



の4つの機能を表すとともに、すてきな花が咲くように願いを込めたものです。

開所2周年（平成10年）記念事業として、県民の皆さまに親しまれるようにシンボルマークを制定することとして公募した結果、58作品の応募の中から、選考委員及び来所者による投票で高い評価を受けた、野田市にお住まいの方のデザインが最優秀賞に選ばれ決定したものです。

このシンボルマークはプラザの旗として、また、プラザから発行される印刷物に使用しています。

※現在は「生涯学習センター」と「芸術文化センター」の2つの機能。



みんなで取り組む
千葉の教育

編集・発行：さわやかちば県民プラザ
発行日：令和6年4月